

VII. フィルタカテゴリを活用しよう

「デジコラージュ 10」では、「モザイク」や「クロスフォーカス」などのフィルタを掛けることによって、画像を様々に加工することが出来ます。

ここでは、フィルタカテゴリで操作できる加工処理を中心に操作をご案内します。

■セクション移動時の注意点

画像の加工・編集を目的としたセクションへ移動する際に、設定により下記メッセージが表示されます。

「デジコラージュ 10」では、画像に操作を行うとその内容は自動的に上書きして保存します。

このため、原画を残す場合には、下記メッセージにて「はい」を選択し、コピー画像を作成して操作を行うようにして下さい。

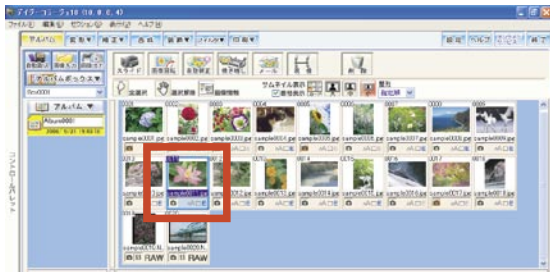
今選択している絵のコピーを作り、それを修正する場合は「はい」、
選択している絵を修正する時は、「いいえ」を選んでください。

次回からこの表示をしない

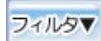
これをチェックした後に、下の「はい」または「いいえ」を選択すると、次回からはそのボタンが押されたものとしてセクション間の移動を行います。この設定を元に戻したい時は設定セクションで設定を変更してください。

1. 領域を選択して操作する

① アルバムサムネイル一覧から、操作を行うサムネイル (画像) をクリックして下さい。

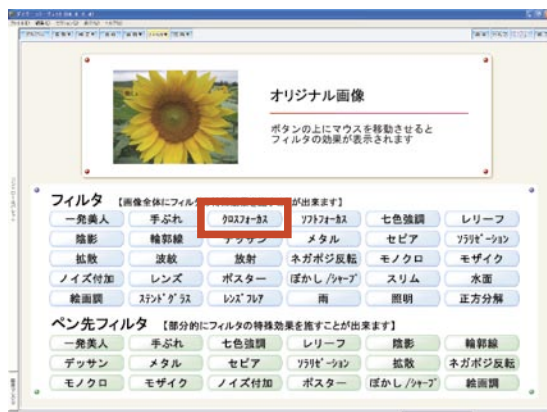


② [フィルタ] ボタンをクリックして下さい。



③ 「セクション選択」画面が表示されます。

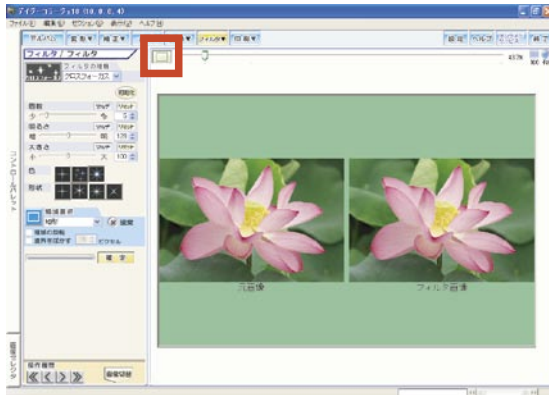
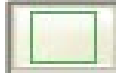
今回は、花の画像に「クロスフォーカス」のフィルタを掛けるので、フィルタ項目の中の「クロスフォーカス」をクリックして下さい。



42 フィルタカテゴリ

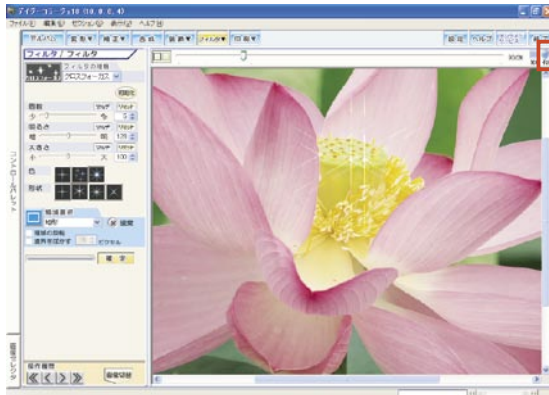
④フィルタ セクション(クロスフォーカス)へ移動します。フィルタ セクション(クロスフォーカス)へ移動した直後は、ここで操作した画像の状態を比較できるように、「元画像」と「フィルタ画像」が並んで表示されます。今回は、花の部分だけにフィルタを掛けるため、領域選択の操作を行います。

[1枚モード] ボタンをクリックして下さい。

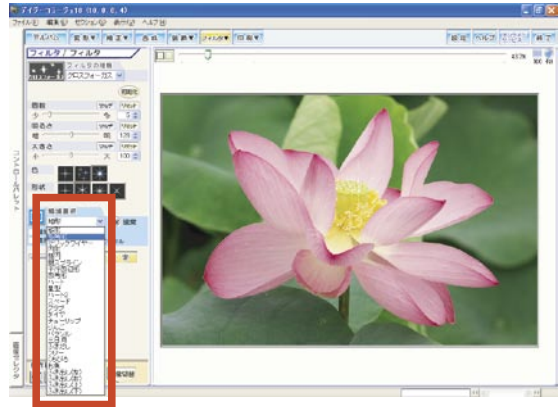


⑤ 1枚モードに切り替わります。

この際に、表示された画像が大きすぎる場合には、キャンバスの右角にある [fit] ボタンをクリックして、画像の表示サイズを調整して下さい。



⑥プルダウンメニューから、使用する領域選択枠の種類を選択して下さい。

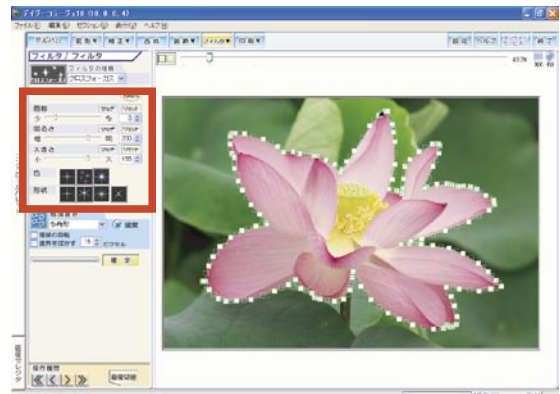


※今回は「多角形」を選択します。

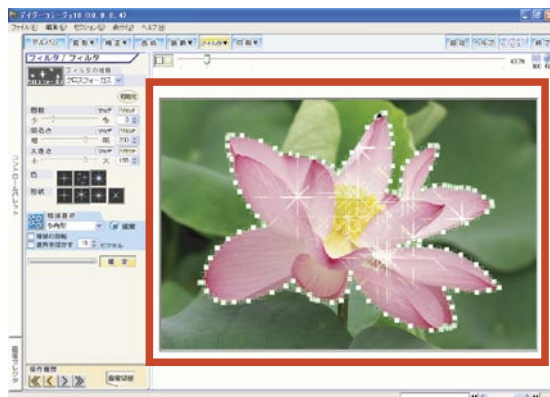
領域選択の操作方法につきましては、ユーザーマニュアルをご覧ください。

⑦領域が選択出来たら、コントロールパレットの各項目を操作して、クロスフォーカスの状態を設定します。

※各項目を操作すると、操作した状態がその都度キャンバス上の画像に反映されます。

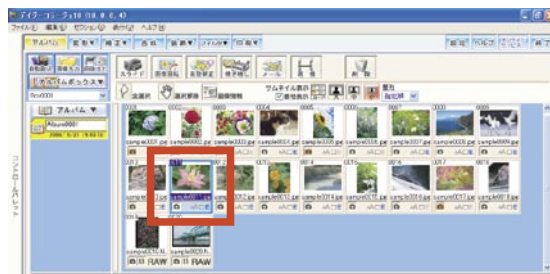


⑨ [確定] ボタンをクリックして、設定したフィルタの状態を確定して下さい。



2. 写真の一部だけにフィルタを掛ける

① アルバムサムネイル一覧から、操作を行うサムネイル (画像) をクリックして下さい。

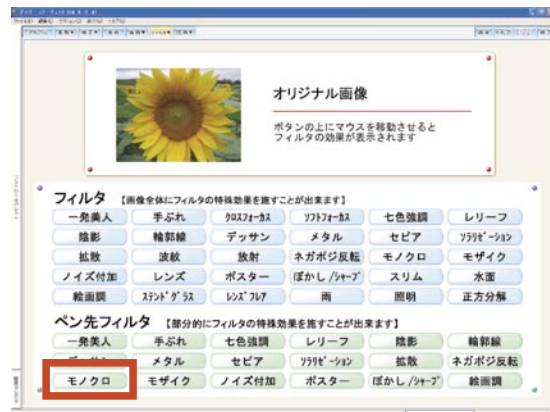


② [フィルタ] ボタンをクリックして下さい。

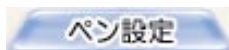


③ 「セクション選択」画面が表示されます。

今回は、全体をモノクロにして、花の部分だけをカラーにします。ペン先フィルタ項目の中の [モノクロ] をクリックして下さい。



④ ペン先フィルタ セクション (モノクロ) に移動します。



ペン先フィルタ セクション (モノクロ) に移動した直後には、まず補正する状態を設定するための「効果設定」画面が表示されます。

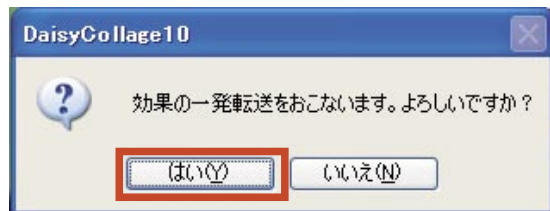
画面左手のコントロールパレット上部のプレビューがモノクロの状態であることを確認してから、[ペン設定] ボタンをクリックして、「ペン設定」画面に切り替えて下さい。

④ まず画像全体をモノクロに変換



[一括転送] ボタンをクリックして下さい。

⑤ 確認メッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックして下さい。

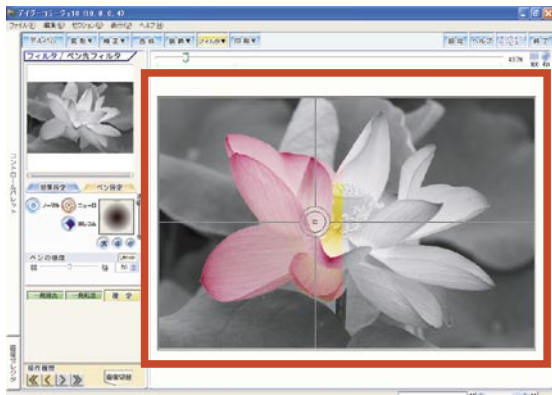


44 フィルタカテゴリ

⑥次に、花の部分のみカラーに戻します。



ペンの種類に「ニューロ」が設定されていることを確認してから、一つ目の花の部分を右ドラッグして下さい。



⑦一つ目の花全体が操作出来たら、一度マウスから指を離し、二つ目の花の部分を右ドラッグして下さい。

⑧ [確定] ボタンをクリックして、設定したフィルタの状態を確定して下さい。

